

## 「テクノスクールの機能強化（案）」の概要について

### 1 趣旨

近年の少子高齢化による深刻な人手不足や、急速に進む技術革新等に伴い、産業界からは、こうした変化に対応した人材育成が求められていることから、次世代を見据えたテクノスクールの機能強化を図る。

### 2 機能強化（案）の概要

#### （1）テクノスクールの役割

人材不足、技術の高度化や発災時の対応など、産業界のニーズを踏まえ、教育機関、国や民間の訓練機関等と連携を図り、実践的な産業人材の育成と県内事業所への人材供給を図る。

#### （2）機能強化の方向性

県内の事業所からの意見を踏まえ、5つの視点から実施。

##### ①最新技術への対応

I o T 技術や 5 G 技術等の新技術について、活用できる人材を育成する訓練の実施

##### ②在職者の技能向上

若年技能者、外国人技能者に対する技能向上のための訓練機会の創出や、中核技能者がより高度な技能を習得できる訓練環境の整備

##### ③多能工の育成

複合的な技能を習得・発揮できる技能訓練の実施

##### ④伝統技能の継承

伝統技能を習得・継承する人材を育成する訓練の実施

##### ⑤多様な人材育成

就職氷河期世代を含む離職者や障がい者、定住外国人等へのリカレントによる職業訓練の実施

### (3) 具体的な機能強化内容

校名	訓練科	主な機能強化内容
中央テクノスクール	電気環境システム科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5G技術，5Gインフラ整備対応訓練</li> <li>・ 「電気通信設備工事担任者資格」が取得できる「認定養成施設」の公認</li> </ul>
	機械技術科・金属技術科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ I o Tを活用した計測技能等訓練</li> <li>・ 非破壊検査技能訓練</li> </ul>
	木工技術科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「阿波藍」を活用した「新たな塗装技能」訓練</li> <li>・ 「伝統技能（表具・空張り等）」訓練</li> </ul>
	理容科・美容科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「福祉や病院現場」，「災害時における避難所等」における理・美容技術提供訓練</li> </ul>
南部テクノスクール	塗装技術科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境に優しい塗装や色彩技術等訓練</li> <li>・ 「カラーコーディネート塗装科」への改称</li> <li>・ 「伝統技能（左官技能）」訓練</li> </ul>
	自動車整備科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「先進運転支援システム技術」等訓練</li> <li>・ 高等教育機関との連携強化</li> </ul>
西部テクノスクール	ボデーリペア科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2年制課程の1年制課程への改編，「自動車整備科」への改称</li> <li>・ 「先進運転支援システム技術」等訓練</li> <li>・ 「在職者訓練棟」の開設</li> </ul>
	電気工事科・住宅建築科 ・ 設備施工科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住居や環境関連設備等のインフラ整備に対応できる「多能工」育成訓練</li> </ul>
3校共通		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 離職者等へのリカレントによる職業訓練の充実</li> <li>・ 企業の技能者や技能実習生に対する在職者訓練の充実</li> </ul>

(※) 機能強化については，令和2年度の訓練から，順次反映させる。